

〈発行者〉二所ノ関部屋後援会

<発行>〒273-0037

連絡先  
千葉県船橋市古作4-13-1

『協力』スポーツニッポン新聞社

第64号

# 夏の東京下界進の約束



4番勝てば確

4番勝てば確実

夏黙の向中園に勝負に進むに励々と稽古に日々と幕下昇進に!! 入門5年目、口には「かい」と竟争力が

昨年名古屋場所前に左目の網膜剥離を患つたが、全敗を覚悟で出場。それでも3勝4敗と負け越し1点などだった。場所中の夜に、すり足やしこなどで地道な調整。その苦労は無駄にはならなかつた。その後も三

# 場所中18日に誕生日

## 4番勝てば確実

入門5年目の中園が幕下昇進にチャレンジする。今年に入つて2場所連続で勝ち越し、夏場所（5月7日初日、東京・両国国技館）では三段目の上位に躍進。む「夏の陣」はいつも以上に気合が入つてゐる。

5月7日初日 夏場所

思ひ切りのいい相撲で着実に番付を駆け上がつてゐる期待の星が、新幕下を視界に捉えた。場所中には20歳になるが、自己最高位で臨む

# 4番勝てば確実

場所中18日に誕生日

昨今、中卒で入門する力士が減少傾向にあるなか、将来を嘱望される。中園は

A black and white photograph of a sumo wrestler standing in a wooden stable. He is wearing a traditional mawashi (sumo belt) and is barefoot. He has a large, round physique and is looking slightly to his left. In the background, there is a wooden wall with a door and a window. A sign with Japanese characters is hanging on the wall above the door. To the right of the wrestler, another person's head and shoulders are visible, looking towards him. The overall atmosphere is that of a traditional sumo training stable.

日本相撲協会の理事職を務める二所ノ関親方が春場所後の職務分担で審判部長に任命された。土俵のさらなる充実に向け、同親方に抱負を聞いた。

——八角理事長（元横綱・北勝海）の再任を受け、「立ち合�新たな役職となりまし

たが。

——審判部は以前も副部長などを任されていましたが、身が引き締まる思いです。春場所中も井筒親方（元関脇・逆鉾）のケガで代役を務めましたが、あの場所（審判長）は緊張します」。

くわ一 くわ一 積極 力士 待の

# 親方審判部長

# 二所ノ閨親方審判部長

19歳入り門5年目コツ三ツ目となる。放駒親方（元関脇・玉乃島）から「上がる事がゴールではない。幕下は通過点」と言われ、「まだまだ上がるがあるので、現状に満足せずに頑張りたい」と目を輝かせた。二所ノ関部屋を活性化する意味でも、大事な15日間となる。

(黒田 健司郎)

